

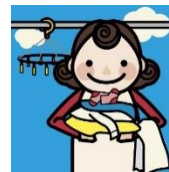
去年洗って収納したのに 何で黄ばむんだ～？

犯人は 皮脂 ？！！

ワイシャツの黄ばみはどうして出来るのか？

衣類に着く汚れは様々。食べ物や飲み物、泥や土、ホコリなど外部からの付着物の他に汗や皮脂といった自らの身体から出る付着物もある。その中で

黄ばみの原因は、ズバリ 皮脂 ！



皮脂そのものの色は見えない。しかし衣類に残ったまま時間が経過すると空気中の酸素と反応し次第に黄色などに発色する。さらにホコリなどが付着すると黒ずみにもなる。

黄ばみを防いだり消したりするには漂白剤の化学反応で分解し流し落とさなくてはけません。洗剤だけでは不十分なのです。

そこで、お勧めなのが

酸素系漂白剤のつけ置き なのだ。

「酸素系漂白剤につけ置き」のやり方

粉末タイプの酸素系漂白剤
(液体より洗浄力が高い)



溶かし、軽くもんでから30分つけ置き
40℃～45℃の湯に



水ですすぐ



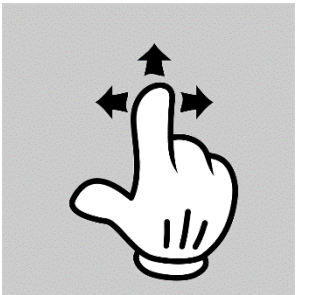
洗濯機で普通に洗う

※ 漂白剤には塩素系と酸素系がある。表示に「酸素系」「色柄に安心」とあれば柄物のシャツやブラウスでも大丈夫！下着やマクラカバーの黄ばみ取りにもバッチリ！。

夏物衣類のしまい洗いは酸素系漂白をしてからが絶対いいですよ。



マスター前田 今月のゴッドハンド



ビフォー



ワイン

これから年末年始
特に気を付けてね！

アフター



年末年始はお酒を飲む機会が多い！これは赤ワインをこぼして「困っちゃったー」とお店にお持ちになった方の例です。

ワインの場合こぼしてすぐなら、普通の水洗いでアルコール自体は洗い流せてしまいます。ただ残りやすいのは色素。

今回は、この色素を特殊漂白できれいにして喜んでいただきました。



お酒を防ぐなら
防水スプレーって
いう手もあるよ！



防水スプレーっていうと「レインコートを雨から防ぐ」イメージをしやすいかもしれませんが。

でも防水スプレーってビールなんかのお酒もコロコロにはじいてくれるんです。だから、宴会に出かける前にこぼしやすいズボンやスカートの前部分だけでもシューッとしておくとう安心ですよ。

シミ抜き ワンポイントアドバイス

醤油やソースのシミは



台所用中性洗剤を直接塗り、叩いて

つまみ洗いすれば、わりと簡単にとれま

す。

「ワイン」もまずはこの方法で取れる場合もありますが「ワイン」の種類により色素(赤や紫色)が残ってしまうのです。

お酒や原因不明のシミでお悩みの方は別紙
をご覧ください！